

2023年度 図書館の可能性を考える交流会(2/24)
ふりかえりシートまとめ

<p>いろいろな人が図書館に期待していることに希望が見えた。宮沢さんの話も2度めだったが面白かった。来年度もぜひ、この取り組みを続けてもらいたいと思う。</p>
<p>予算、人の配置が足りない中で工夫できることをみつけないといけません。コミュニティスクールの動きに組み入れていくとよいことが分かりました。</p>
<p>図書館はなんでも出来る、可能性に満ちていることがわかりました。地域、学校、図書館の連携もいろいろな方法があることがわかりました。丹波市小中学校にも、司書さんの配置が必要だと思いました。</p>
<p>学校図書館の可能性について、たくさん学ばせていただきました。ありがとうございました。勤務校の児童の司書化を検討いたします。</p>
<p>宮澤先生の存在はこれまで知らず、今回初めて知り、パワフルなお話を聞かせてもらうことができ、大変充実した時間をすごすことができました。初心に帰ってこれからの業務にいかしたいと思いました。</p>
<p>図書館のイメージがかわった気がする。人生のいいの場になるように知識と意欲の場であるように、地域の人をして頑張ります。</p>
<p>学校図書館に入る機会があまりないので、こちらの場でのイベントに参加できてよかったです。丹波市での学校図書館での活動についてお話が聞けて参考になりました。</p>
<p>今日の講演を聞いて、いかに図書館が必要かと思いました。今後、今の子供達に図書館を通じて、いろいろな知識を得てもらいたい。学校司書の必要も理解できました。</p>
<p>学校図書館の必要性、可能性を知ることができました。その中で、丹波市の6館とのつながりをどうするか。学校図書館司書、置いたらいいのに…。</p>
<p>学校図書館のいろんな可能性について、学ぶことができました。</p>
<p>「図書館の本来の役割」を参加者で共有出来たのは、大きな成果だったと考えます。今日ここに集まった人が、自分の持ち場で種をまくことによって、その種は別の場所での花となると信じています。学校は自己実現をはかる場、その為に学校のメンバー、施設全てがそれぞれの役割を果たし、未来を背負う子どもを育てていきたいです。</p>
<p>地域の人も学校に入るきっかけとして図書館を開放してもらえれば、地域と学校のつながりづくりになるのではないかと思います。図書館職員もスキルの高い方が多くいらっしゃるのので、学校も図書館職員にもっと声かけてもらおうといいと思います。</p>
<p>子どもたちに、もっともっと本を読んで欲しいと思っています。そのためのヒントをたくさんいただきました。ありがとうございました。</p>

<p>学校司書です。本日は宮澤先生が関西に来られるということで、片道 2 時間かけて車で来ました。宮澤先生をはじめ、発表者の方々のお話も、為になりましたが、丹波市の現状や、他の地域の学校図書館の情報交換ができたのも、たいへん役に立ちました。ありがとうございました！！</p>
<p>とても刺激になりました。学校図書館の存在が身近になってきました。地域と子どもたちをつなぐために、学校図書館、公共図書館は宮澤先生がおっしゃるように、たくさんの可能性があると思います。私は余生をどう生きるかが課題です(?!)。その一つに、子どもたちに本を手渡す活動を続けていきたいと思っています。</p>
<p>学校図書館について課題を見つけるために、参加しました。できること、というよりもやりたい、やらなきゃ！と思うことが、たくさんあり、参加して良かったです。ありがとうございました。</p>
<p>学校図書館の課題を知ることが出来ました。司書がないことで、子供達に提供出来ることが限られてしまう現状。残念なことです。丹波市には図書館がなく、私の住んでいる町には図書室しかありませんでした。やっと図書館ができて、喜んでいたのですが、学校にも司書がないとは。これを期に、司書が配置出来ればいいですね。</p>
<p>図書館運営について こども園との連携、接続に可能性があると思いました。こども園の本の親しみ方、読み聞かせの仕方から、取り入れてたいと思います。</p>
<p>学校図書館は「ただ本を読むだけのところ」という考えから、「何でもできるところ」ということを学校の子どもたちに発信し、子どもたちがそう思えるように育てていきたいと思えます！本日はすばらしい話がきけてよかったです。ありがとうございました。</p>
<p>図書館の可能性を改めて感じました。子どもたち、先生にとっても学校図書館の機能や役割は重要。</p>
<p>図書館は、何もしなくてもいい場所という考え方。そこに行きたいと思える図書館であるためには、司書やサポーター、職員等、人の存在だと思いました。</p>
<p>図書館すごい見直した！すごい。</p>
<p>昔(自分の使用していた頃)から、どんどんアップデートされていっていると 驚きと共に、感動しました。本に触れるだけでなく、子供 1 人 1 人の居場所のためにも、大事な場所だと改めて、感じました。</p>
<p>図書館について初めて学べて、嬉しかったです。フリップトークも初めてでした。色んな意見をきけてとても良かったです。企画、楽しみにしています。</p>
<p>前向きな方の多いテーブルで良かったです。未来への可能性を感じました。</p>
<p>以前から、小中学校の図書室には司書が必要だと思っていました。今は改めて強く感じました。又、多くの方が同じように思っておられることに驚きました。小中学校に、司書の配置を望みます。</p>

<p>学校図書館の重要性を深く感じました。子供達が自由に学べて、いこいこの場である様になればと思いました。</p>
<p>学校図書サポーターの取り組み、素敵だと思いました。図書に興味を持たせる掲示が、良く考えられていてよかったです。子ども司書、しっかり子どもたちが学んでいて、成果のポップも力作でおどろきました。宮澤先生のお話し、普段、私がばくぜん考えていることを、きちんと言語化されていて、頭かスッキリしました。</p>
<p>「学習指導要領」に基づく学習を支えるのが「学校図書館」。初めて聞くことであった。</p>
<p>40年近く、課題とし、主張していたことをすべて、宮澤さんに言っていただきました。「学校図書館や公共図書館の理解」と一言でまとめてしまうといけないのですが、それを多くの人にしてもらわなければならないと、あらためて思いました。その大切さも、よくわかりました。さて、あすから何をするか。まずは、来年度の中学校図書館サポーターとして、中学校で何ができるかです。時間がなく書けません。ありがとうございました。</p>
<p>学校司書の実務がよく分かりました。学校の司書教諭との仕事(役割)のちがいもわかり、有意義でした。</p>
<p>学校図書館司書の必要性を具体的な課題をまじえてよくわかった。学校図書館の可能性がわかった。</p>
<p>図書館司書がいることが経験ないので知りたいと思っていたので、知れてよかったです。</p>
<p>学校図書館、公立図書館の必要性、パワーを感じました。将来の図書館への期待をしています。</p>
<p>学校図書館、学校司書について考える機会となりました。人生の中で感銘を受けた書籍に、めぐりあえることもあると思います。活字離れが加速しているのが現実だと思いますが、強制でなく、いっぱいシャワーを子どもたちにあびさせて、チャンスの機会をふやしてあげてほしいです。生涯学習にも結びつくと思います。 司会の方の進行がとても上手だと思いました。</p>
<p>学校図書館についてどう言った活動をされているのか、気になったので参加しました。学校図書館サポーターの活動や宮澤さんのお話を聞いて、学校司書や学校図書館の大切さや重要性に気づくことができました。ありがとうございました。</p>
<p>学校の図書室、学校によってそれぞれ、色々違いますが、目指すところは一つですね。人がかかわってこそ、いかされる場であることを改めて思いました。宮澤先生のお話、すごく、パワーがあって、かかわってもらえる子供達がうらやましいと思いました。 柿農家であられるとのこと、柿も干し柿も大好きです。</p>
<p>社会教育、生涯学習に興味を持っていて、参加した。子ども司書講座を受けたが、どういう目的でやられている事業なのか改めてわかり、これからも続けて行ってほしいと強く感じた。子どもの「学びたい」気持ちをサポートする始めの一步として、図書館があってほしいと思う。</p>

丹波市では、できることから少しずつ実行していければと思います。

学校が、機能が未熟なままの図書館を再生産にしているのではないかとのお話があった。自分が働いている公共図書館でもルーティンワークに追われるのみで、機能が未熟なままの「公共図書館」を再生産にしているのではないかと、危機感を感じた。学校のことをこれからもよく知り、自分達の立場からできることを前向きにやっていきたい。